

建設経済常任委員会

●天神さま通り共同溝(令和元年5月10日午前)

太宰府らしさのある景観形成を図るために、地下共同溝に上下水道管・電信・電力線・ガス管等をまとめて地下に埋設したものです。

昭和63年から2年間の工事を経て完成しました。

今や観光客数も年間1000万人を超え、令和ムードでさらに増加する観光客の皆様をお迎えするにあたり、参道の景観も良好になり、改めてこの事業の先見性を感じました。



天神さま通り共同溝内部

●小石原川ダム(令和元年5月10日午後)

水資源機構が管理する小石原川ダム建設現場の視察を行いました。

総事業費1,960億円、完成は2020年(令和2年)度の予定で、ダム本体工事、導水施設建設工事、取水放流設備工事、管理設備工事、付替道路工事(国道・林道)に、に約700名の方々が従事されているとのことでした。



小石原川ダム建設現場

このダムの完成により、水道水の確保はもちろんですが、異常渇水時の緊急水補給や洪水調節機能が期待されます。

◇編集後記◇

平成15年7月19日、未明にかけて降り続いた豪雨は本市において、死傷者7名、家屋の全半壊40棟超の甚大な被害をもたらしました。夏場のこの時期は風水害に特に警戒が必要で日頃からの備えと情報収集が重要です。

6月議会において、災害発生時の議会及び議員の行動基準を定めるための調査研究を行う特別委員会の設置を全会一致で決定しました。二元代表の一翼を担う議会が被災により行動不能とならず、求められる機能を速やかに回復するよう備えるためです。

平成の時代は大規模災害が頻発した時代であったと記憶されましたが、大きな犠牲の上に刻まれた貴重な教訓を大切に、風和らぐ新しい時代を歩みたいものです。

議会広報特別委員会

- 委員長 原田久美子
- 委員 木村彰人
- 委員 藤井雅之
- 委員 橋本健
- 委員 入江寿
- 委員 笠利毅
- 委員 柳原荘一郎

(そ)